

キャリア基準書 (介護)

職位	知識・能力	専門技術	意欲	着眼点	この時期に受けるべき研修 (*はステップアップ目的)	求める資格*	職務経歴年数(目安)	対応職種	賃金体系				
レベル6 施設長	①職業倫理とコンプライアンス ②チームワークとコミュニケーション ③外部、関係機関との連携 ④目標管理 ⑤利用者の安全衛生の確保、トラブルの未然防止 フロアリーダー・主任・ユニットリーダー	■担当部署に関する管理能力 ①状態把握(生活面含む) ②処遇改善 ③環境整備 ④事故対応・予防 ⑤相談受付・対応 ■職員に関すること ①勤務管理 ②報告・連絡・相談(対上司・対部下) ③担当会議・委員会参加(意見・発言・検討・集約・伝達能力) ④担当係り業務の処理能力 ⑤職員育成能力 ⑥チームリーダーとしての自覚・能力取得 ■組織に関すること ①規則・規定の把握 ②職務権限・責務の理解	役割・責任を自己認識し、業務に取り組む。 チームメンバーへ働きかけ、意欲を引き出す。	組織人としての自覚(部下への模範。部下への指導) チームケアの重要性 他職種との関係性構築 担当上司・部下との関係性	①施設長専門研修 ②法人運営について	①社会福祉施設長資格認定講座過程修了 ②認知症対応型サービス事業開設者研修 修了	25年以上	施設長	5級				
レベル5 課長・部長					介護の専門領域全般 職員育成能力	組織運営能力 指導力・監督力・評価力 リスクマネジメント 事業企画能力 職員育成能力	法人全体的な視点 地域社会との関係性 社会動向 将来性 職員処遇・待遇	①*施設長研修 ②法人運営について	①認知症対応型サービス事業管理者研修 修了 ②衛生管理者 ③主任介護支援専門員	20年以上	副施設長 事務長 部長 (GH・ケアハウス)施設長 課長・園長	3~4級	
レベル4 係長・課長					介護の専門領域全般 職員育成能力	組織運営能力 指導力・監督力・評価力 リスクマネジメント 事業企画能力 職員育成能力	法人全体的な視点 地域社会との関係性 社会動向 将来性 職員処遇・待遇	①管理者・指導者研修	①介護支援専門員 ②甲種防火管理者 ③*認知症対応型サービス事業管理者研修 修了	10~20年	(GH・ケアハウス)施設長 課長・係長	2~3級	
レベル3					①職業倫理とコンプライアンス ②チームワークとコミュニケーション ③外部、関係機関との連携 ④目標管理 ⑤利用者の安全衛生の確保、トラブルの未然防止 フロアリーダー・主任・ユニットリーダー	■担当部署に関する管理能力 ①状態把握(生活面含む) ②処遇改善 ③環境整備 ④事故対応・予防 ⑤相談受付・対応 ■職員に関すること ①勤務管理 ②報告・連絡・相談(対上司・対部下) ③担当会議・委員会参加(意見・発言・検討・集約・伝達能力) ④担当係り業務の処理能力 ⑤職員育成能力 ⑥チームリーダーとしての自覚・能力取得 ■組織に関すること ①規則・規定の把握 ②職務権限・責務の理解	役割・責任を自己認識し、業務に取り組む。 チームメンバーへ働きかけ、意欲を引き出す。	組織人としての自覚(部下への模範。部下への指導) チームケアの重要性 他職種との関係性構築 担当上司・部下との関係性	①指導的職員研修	①ユニットリーダー研修修了 ②介護福祉士実習指導者講習会修了 ③認知症実践リーダー研修 ④介護職員等による喀痰吸引等実施のための研修修了 ⑤介護支援専門員	5年~10年	ユニットリーダー サービス提供責任者 生活相談員	2級
レベル2 現任職					詳細は別紙参照(各レベルごと。レベル4以降は共通)	介護技術の応用(快適性・満足度) コミュニケーション技術の応用 健康管理に関する技術向上(予防含む) 観察に関する技術向上(危険予測) 記録に関する技術向上 報告・連絡・相談に関する技術向上 チームケアに関する技術習得	規律性・協調性をもって業務に取り組む	対人関係能力向上(利用者・他職員に対して良好な人間関係を保つ) 利用者と環境の関係性	①中堅職員研修	①介護福祉士 ②社会福祉士 ③社会福祉主事 ④認知症実践者研修修了	2~5年	介護職員 生活相談員	1級
レベル1 初任者		基本介護技術の習得 コミュニケーション技術の習得 健康管理に関する知識習得 観察に関する技術習得 記録に関する技術習得 報告・連絡・相談に関する技術習得	積極的に業務に取り組む	入居者の個性 他職種との関係性 根拠の理解 対人関係能力の習得 挨拶・言葉使い・身だしなみ	①介護職員新任職員研修	①介護職員初任者研修修了 ②介護職員実践者研修修了	1年	介護職員					

\* 求める資格とは、取得していないといけないという意味ではなく、取得を期待され努力すべきものとして捉える。